

ボクとワタシの写真館

1月の赤ちゃん440人誕生

このコーナーでは、3歳未満のお子さんの写真を掲載しています(掲載までに1年半以上かかりますので、現在1歳5カ月未満のお子さんを受け付けています。なお、お子さんの写真は市ホームページにも掲載されます。問い合わせは広報課へ)



鈴木 奨磨(しょうま)ちゃん
2歳1カ月、北原台1
2人のジジ2人のバアバ
ネエネ大好き♡



木崎 文美(あやみ)ちゃん
2歳7カ月、芝富士1
歌と絵本とかげっこが
大好きな女の子です。



安達 羽玖(はく)ちゃん
1歳2カ月、安行
ひょうきんであいきょう
たっぷり♪甘えん坊♡



金子 美羽(みゆ)ちゃん
2歳5カ月、前川町3
2歳の誕生日。
イエーイ!



澁谷 真優(まひろ)ちゃん
1歳5カ月、差間3
毎日、お友達と元気に
遊んでいます。



古屋 晴葵(はるき)ちゃん
2歳5カ月、本町2
歌うの大好き♪
ちよっと照れ屋な女の子♡



杉山 翔大(しょうだい)ちゃん
1歳8カ月、北園町
保育園大好き!!
毎日元気に行ってる♪



本戸理香子(りかこ)ちゃん
1歳4カ月、戸塚3
「いないいないばあ」と
遊ぶの大好き



山下 航(わたる)ちゃん
1歳5カ月、飯塚2
大地にに大好き♡
みんなに愛されています♡



伊藤 駿祐(しゅんすけ)ちゃん
1歳8カ月、安行原
車が好き!
みーちゃんいっぱい遊んで♡



坂口 咲菜(さきな)ちゃん
2歳6カ月、芝
陽斗にに、陽向ににに
だ〜いすき♡



浅見 卓哉(たくや)ちゃん
1歳5カ月、差間1
直矢お兄ちゃん、じいじ、
ばあば、大好き♡



吉田 亜生(あい)ちゃん
2歳5カ月、幸町1
ポーニョ ポーニョ♪
まんまるおなかの元気な子♡



久保田陸人(りくと)ちゃん
2歳7カ月、飯塚3
トーマスと電車と
なな(姉)が大好きです♡



堀 栞太(かんた)ちゃん
1歳6カ月、久左衛門新田
どすこい かんただよ☆



佐野 葵彩(あおい)ちゃん
2歳6カ月、芝西1
元気で明るく素直な
女の子に育ってね♡

ひと

大人と子どもの架け橋に

木のおもちゃ職人 小松 和人さん(栄町1)

十畳ほどの小さな作業場に
木材を加工する機械の音が響
く。ここに鋳物の木型技術を
木のおもちゃに注ぎ込む28歳
の青年がいる。鋳物の木型職
人の父と、保育の会社を営む
母、その両方をつなげる仕事
がしたいと、弱冠23歳で木
のおもちゃ職人を志した。自
分の子どもに木の三輪車を贈
ったところすぐ喜んでくれ
たことも弾みをつけた。その
後、丸みのある10センチ程の車
のおもちゃや、5センチ程のドンダ
リのおもちゃなども作った。
木には温もりがあり、作り手
の想いが伝わりやすいという
木のおもちゃを作り、そして
売る、おもちゃ職人という市
場もない未知の世界へと足を
踏み入れていった。

初めのうちは、絶望や挫折
を数えきれない程味わったが、
こだわりの木は捨てなかつた。
特に素材には、ヒノキやカツ
ラ、サクラ、クルミなど10種
類以上の木材と同じおもちゃ
を作り、徹底的に比較した。
試行錯誤の末、ドイツから輸
入したブナの木に辿りついた。
「ブナの木は色が優しく、節
も少ない。特に硬さは絶妙で、

おもちゃには最適でした」と
話す。

また、遊ぶ子どもの視点と
気持ちが一番に考えるという
安全面はもちろんのこと、子
ども自身が創造して楽しめる
おもちゃ作りを追究し続けて
いる。さらに、大人への心配
りも決して忘れない。「世間
には、子どもと接するのが苦
手な大人や、どう接したらよ
いか分からない大人も大勢い
ると思います。そんな時、お
もちゃが大人と子どもの遊ぶ
きっかけをつくる架け橋にな
れば、本当に嬉しいことで
すね」と胸の奥に秘めた、熱
い想いを語る。

「おもちゃで遊んだことが、
いつか大人と子どものかげが
えのない思い出となり、そこ
から、人との関わりの大切さ
を感じてもらえたら最高です」
と、おもちゃへ対する想いは
人一倍強い。(茂)



文芸

短歌

金子富美子 選

どんと焼く炎の赤し高だかど上がるや子等の
顔も赤しよ 差間1 土田 富栄
元朝の鎮守みやしろ初参り五歳の曾孫に吾が
掌あづけて 安行原 高橋 方子
新年の計を遺影の子に伝ふ応へなけれど領く
がごと 安行藤八 木村 玲子

俳句

上井 正司 選

春隣り水ふくらんであるやうな 赤井4 倉川 和子
手の中に寄せれば木の実遊び出す 前川1 笹川 清子
富士入れて蒼き湖蝶わたる 芝呂根町 佐藤まこと
日脚伸び西に映ゆるは苔雲 新堀 浜田 輝子
冬麗ら音なく進む飛行船 並木元町 鹿毛 み月

川柳

新井 愁思 選

バレンタイン恋は方程式で解く 川口1 松岡恵美子
花束に千のこばを語らせる 飯塚2 川瀬伊津子
貧を経た母の遺品が掌に論ず 川口4 富田千恵子

投稿されるかたへ、はがきに〒、住所(氏名・
電話番号・部門を明記の上、1人3首(句)
以内を毎月月末までに広報課文芸係へ。投
稿は1人1枚1部門のみとし、漢字にはふ
りがなを。作品は添削することがあります。